

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	91810	
事業名	くらしと自然を豊かにする河川環境整備事業						
評価担当課	所 属	下)事業推進部 河川事業課			電話番号	011-818-3414	
施策名	森林、農地、公園や河川などの保全・創出・整備により、豊かなみ						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外						
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	過去の河川改修では治水機能に重点を置いた整備が進められ、川が従来有していた自然環境が減少傾向にあったことや、市民が水辺に近づく環境が少ない状況にあった。その後、河川環境に配慮した整備が行われるようになったものの、河川が持つ特性を生かしきれず、画一的に環境整備を行われる河川もあったことから、各河川本来の特性を活かし、より良い河川環境を保全・創出することを目的として、平成21年3月に「札幌市河川環境指針」を策定し、指針に基づく環境整備や河川の役割や魅力等を発信する普及啓発活動を実施している。					
	事業内容(何を実施し)	地域との協働による河川環境整備に向けてワークショップを実施した。また、魚類等の移動の障害となっている縦断方向の分離(段差)を改善するために魚道の実施設計を実施した。このほか、パネル展や観察会などのイベントやインターネットを活用した普及啓発活動も実施した。					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	自然環境への配慮は河川整備の基本であり、各河川本来の特性を活かした環境整備事業を推進し、河川環境の向上につなげたい。加えて、地域と協働し、生物・自然環境を主体とする川の特性を活かした整備を進めていくことで、人と自然が共生するより良い社会を創出したい。					
	他都市の状況	各都市においても国土交通省の策定する指針に基づき、類似事業が実施されている。					
	市民参加の実施	■ 企画 ■ 実施 □ 評価 □ 対象外					
	令和4年度決算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工	
令和5年度予算額	30,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	3 人工		
令和5年度決算額	33,611 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	3 人工		
令和6年度予算額	45,000 千円	うち特定財源	21,000 千円	正規職員業務量	3 人工		
指標	アウトプット活動指標1	河川環境整備箇所数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		7	7	7	7	8	10
	↓						
	アウトカム成果指標1	魚類等の生息環境改善に資する札幌市管理河川における段				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		4	4	4	4	8	10
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	予定通り整備を進めている。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	なし						
来年度以降の方向性	引き続き、河川環境整備を進めるとともに普及啓発活動を行っていく。						